JMU ジャパン マリンユナイテッド 株式会社

2026 年 11 月 18 日
No. 2026-024

スエズマックスタンカー ″MYTHIC″ 引渡

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社：神奈川県横浜市、社長：廣瀬　崇)は、11 月 17 日(火)、津事業所(三重県津市)にて MOONRISE MARINE S.A.向けに建造していたスエズマックスタンカー“MYTHIC”(ミシック)を引渡しました。

津事業所では、スエズマックスタンカーのトレードにおける世界の主要な港湾の入港条件及びマーケットでの最新ニーズを的確にとらえた最適船型を数多く建造してきました。本船は、その豊富な実績をベースに従来建造船から燃費性能をさらに向上させた次世代スエズマックスタンカーとなります。
また、GHG*1 排出規制で EEDI*2 Phase 3 の対応や窒素酸化物排出の 3 次規制である Nox TierⅢへの対応、硫黄酸化物排出規制に準じ 0.1 w%まで 脱硫可能な Sox スクラバーを搭載し、弊社が長年に亘って蓄積したタンカー開発のノウハウ及び最新鋭の技術を結集し、省エネ・環境負荷の低減を図っています。

【主要目】

主要寸法	：	全長 274.30m x 幅 48.00 m x 深さ 23.15 m
総トン数	：	約 83,500
載貨重量	：	158,968
航海速力	：	14.5 ノット
主機関	：	Everllence B&W 7S60ME-C10.6-EGRBP
定員	：	31 名
船級	：	Lloyd’s Register
船籍	：	ギリシャ

【特長】
・最新の解析技術により推進効率を最大限に追求した船型を開発し、併せて、弊社独自の省エネデバイスである“Super Stream Duct®”、“SURF-BULB®”、“ALV-Fin®”、T-Rupas®の搭載・最適化、及び高効率プロペラの採用により、従船に比べて、大幅な推進性能の向上及び燃費削減を達成しています。
・平水中性能だけでなく、波浪中の船首抵抗低減のための“Ax-Bow®”と呼ばれる船首形状及び新騒音規則にも配慮した低風圧居住区の採用により、実海域性能を向上させています。
・NOxTier III 適合の主機、SOx スクラバー、バラスト水処理装置の装備に加え、有害物質一覧表の保持など、様々な環境規制に対応しています。
・外板には低摩擦塗料を適用、また、貨物油タンク及びバラストタンクの塗装に関しては、IMO PSPC*3 規則に則り、防食性能を向上させています。

弊社は今後も、経済性・環境性・実海域性能に優れた最新鋭の船舶の開発・建造に努めてまいります。

*1 GHG： “Green House Gas” (温室効果ガス)の略
*2 EEDI： “Energy Efficiency Design Index” (エネルギー効率設計指標)の略
*3 PSPC：“Performance Standard for Protective Coatings” (塗装性能基準)の略


MYTHIC